

2900万画素の圧倒的な表現力



BJ-55、フルサイズCCD搭載。

スマート&コンパクトで好評のBJシリーズから遂にフルサイズCCD搭載したニューモデルBJ-55が誕生しました。

2900万画素の圧倒的な画素数とフルサイズの広視野により、深く迫力ある星空を撮影できます。

冷却CCDカメラだから実現できる低ノイズな画像には、その違いにきっとご満足いただけます。

小さいボディなのに天体撮影の本格派、シリーズ歴代のノウハウを継承した新機種BJ-55で

最高の夜空を撮影してみませんか？

詳しくはWEBへ

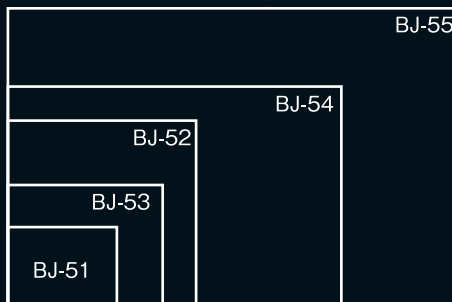


2900万画素 冷却CCDカメラ

BJ-55L 白黒モデル **BJ-55C** カラーモデル

	BJ-55L / BJ-55C
CCD素子	KAI-29050
画素数	2900万画素
ピクセル数	6576×4384
受光面積	36.17×24.11mm
ピクセルサイズ	5.5×5.5um
転送時間	3.0秒
A/D変換	16bit(65535階調)
冷却方式	2段ヘルチェ、空冷または水冷
冷却温度	空冷時:外気温-25~-40℃、水冷時:水温-30~-40℃

CCDセンサーサイズ比



SPARSE COLOR

新カラー配列SPARSE COLORはRGBデータに加えて輝度データ(panchromatic)を一度に撮影するのでBAYER COLORより鮮明になります。